

『楽しくて明日を心待ちにする学校』 CSだより (仮称)

令和4年6月21日
東京都型学校運営協議会
会長 中條 浩美
花小金井小学校
校長 高橋 良友

第1号

コミュニティ・スクール

CS(コミュニティ・スクール)の開始に向け、「東京都型学校運営協議会」スタート！

CS(コミュニティ・スクール)とは？

CS(コミュニティ・スクール)とは、学校経営協議会を設置した学校のことです。

学校経営協議会とは、子どもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちの子ども達を守り、育てようとするための仕組みです。

CSの目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめ、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

※今年度は令和5年度のCSの指定に向けた検討期間ですので、東京都型学校運営協議を設置し、検討を行っています。

令和5年度にCSがスタートしましたら、「学校経営協議会」として設置し、運営を行います。

「地域とともにある学校」を目指して

校長 高橋 良友

「子供は地域の宝」という言葉があります。これからの地域社会の担い手となる子どもたちは、地域の防災、防犯、子育て、教育等、地域力向上の鍵となる存在です。

この子どもたちを育てていくために、教育基本法には、「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めるものとする。」と、教育における学校、家庭、地域の連携の重要性が示されています。また、現行の学習指導要領では、社会に開かれた教育課程として、「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という目標を、学校と社会が共有することが示されています。

この度、本校では令和5年度のコミュニティスクールの指定に向け、東京都型学校運営協議会を設置いたしました。地域には教育への情熱をもった方や様々なキャリアを有する方が大勢います。そんな地域の皆様が学校教育に参加、参画していただくことで、子どもたちの豊かな育ちを今まで以上に確かなものとするとともに、地域の絆を強め、未来社会をたくましく生きる地域の担い手を育てていきたいと考えております。

そのため、令和4年度は、東京都型学校運営協議会の皆様と、本校のコミュニティスクールとしての目標やビジョンの共有、持続可能な仕組みづくり、連携、協働による取り組み等について協議を重ねながら、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」の基盤づくりに取り組んでまいります。

令和4年度 東京都型学校運営協議会委員の皆様 ※敬称略

会 長	中條 浩美	(花小サポーターズ代表)
副会長	齋藤 貴彦	(小平市職員・樹医)
	天野 岳洋	(花小金井南公民館館長)
	植松美代子	(花小金井南三丁目自治会長)
	鍵山 智子	(地域教育コーディネーター)
	鏑木美知子	(民生委員児童委員)
	瓦井千恵子	(民生委員児童委員)
	田中 京子	(地域教育コーディネーター)
	東海 祐子	(花小地区青少対会長)
	深川 真人	(花小金井小学校園芸ボランティア)
	堀井 賢治	(花小金井南中学校校長)
	松浦 竹美	(花小地区青少対副会長・小平市青少年委員)
	森井 良子	(元小平市教育委員会教育長職務代理者)
	大澤 宏史	(花小金井小学校副校長)



東京都型学校運営協議会 令和4年度の日程

第1回	5月12日(木)
第2回	7月14日(木)
第3回	10月22日(土)
第4回	11月26日(土)
第5回	2月4日(土)
第6回	3月2日(木)

※花小金井小学校の家庭科室で協議を行っています。
今後もお便りで、協議会の様子をお伝えしていきます。